



2022年11月8日(火)

皆既月食観察&活動表彰

名古屋から神奈川、埼玉、群馬とオンラインで皆既月食観察!この不思議な天体現象をあらゆる地域の団員たちと一緒に共有することができました♪藤沢分団の遠藤分団長、リーダーの皆様ありがとうございました。

また全国分団長会議にて、我々の活動を山崎直子理事長より表彰していただきました。全国約140分団の中から5分団が選出。日頃から支えていただいている法人団員や保護者の皆様、そしてチカラ合わせるチームやっくまなリーダーたち、心より感謝です!!



2022年12月24日(土)

クリスマス会

今年のクリスマス例会は、科学×音楽。音の不思議を学んで、みんなで協力してグラスハーブを演奏したよ!「音」の正体は物体の振動なんだね!物体の振動が空気に伝わって空気を振動(音の波)→空気の振動が耳の中にある鼓膜を振動させて、その振動を電気信号に変えて脳に伝えたものが「音」なんだ。空気の振動を目に見える形にしてくれる装置「オシロスコープ」を使って、音の大きさと波の高さ(振幅)が変わることや音の高さによって波の数(振動数)が変わること、音色によって波の形が変わることもわかったね!座学の後にはみんなでグラスハーブ(ワイングラスの縁を濡れた指でこすって演奏)に挑戦!ドレミファソラシドの音階はグラスの大きさと水の量を変えて調整。水が少ないと高い音に、水が多いと低い音になるよ!グラスを観察すると、音が出ているときに水が振動している様子もよくわかったね!最後はみんなでクリスマスの名曲「きよしこの夜」を合奏!タイミングよく綺麗な音を出すのは難しかったけど、全員で協力して素敵なコンサートになりました♪



2023年1月7日(土)

新年は餅つきからスタート

2023年最初の活動はお餅つき!
杵と臼でよいしょっ!
べったんべったん!
料理は愛情なのか?科学なのか?
食べれば納得!
愛情と科学の両方でおいしいお餅ができました♪
餃子、きなこ、大根おろし、甘醤油に磯辺巻き(味海苔でした・・・)
美味しく楽しくお腹いっぱいいただきました!
今年も一年、健康に楽しく活動して行きましょう!



2023年2月18日(土)

やっくま的プログラミング

団員も増えて年齢の差も出てきたので、レベル分けの意味も含め工学班と理学班に、それぞれ異なるミッションにトライ。さらに一人ひとりをフォローするために3チームに細分化。工学班は「小惑星フィールドの四隅にロボットを移動させる」ミッション。ステージ①～④のうち②の反復(LOOP)までは全てのチームがクリア!ただ③の分岐(Section)が難解・・・もし〇〇の場合、YESなら□□、NOなら△△。的な・・・脳の糖分が空っぽになっらしく、数人がフリーズ。理学班は「小惑星の温度や照度データを収集し基地局に送信」ミッション。さすが高学年、時間内にミッションクリア!ボーナスミッションとしてより高度な温度センサーを実装する事にも成功していました。団員のレベルの高さを改めて実感(^_^; また、2月から新人リーダー2名も加わり、さらにさらにパワーアップ!!しかも新人怜央リーダーはYAC団員からSEL(宇宙教育セミナー)を受講して、念願のリーダーに!!団員たちの憧れのお兄ちゃんリーダーです。頼もしい(^_^)/

日本宇宙少年団 前橋分団 2022年度活動報告

ご支援をいただいている団体及び法人団員の方々

(順不同、敬称略)

ものづくり指南塾

旭化成株式会社

Honda Cars 群馬

株式会社アリギス

三幸機械株式会社

学校法人有坂中央学院

株式会社ウイング

上高井土建株式会社

協和商工株式会社

蔵前産業株式会社

大栄産業株式会社

株式会社高取製作所

有限会社中央電機商会

番貞鋼材株式会社

株式会社ヒロキコーポレーション

株式会社前橋タイヤサービスセンター

株式会社真柄鉄工所

嶺工機株式会社

前橋ホテルルカ

伊藤・深田登記事務所

有限会社新井電業





2022年4月9日(土)

Let's ドローン、バギー、プログラミング!! レース。 プログラミングのセナ・アイルトンは君だレース

3チームに分かれてホールに設置された超難関コースをバギーとドローンを操縦しながら7人でリレーして、スタートからゴールまでの速さを競ったよ!バギーのリモコンは送信用と受信用の2個のマイクロビットを使って自分たちでプログラムを考えただけど、久しぶりすぎてプログラムの作り方を忘れていたり、通信環境が悪くてPCの動作が遅かったりと、どのチームも悪戦苦闘。早く公民館にWi-Fi環境を整備してもらいたい!結局プログラムが完成したのはBチームだけ。右のボタンを押している間は右に回る、左のボタンを押している間は左に回る、両方押している間は前に進む、というバギーが完成したよ!チームの垣根を超えた助け合いも大事だね♪ドローンの操縦は小さな枠の中をくぐるのがめっちゃくちゃ難しかったけど、みんな上手に操ってて、すごい!!

山崎直子理事長から「宇宙の色々なことを学んでいこう!」とメッセージがあったね!



2022年5月14日(土)

モデルロケット 熱くなったメタリックハート。 導火線に火をつけて、大気圏を突破しようぜ!

中島リーダーの座学でノズルが大事だって事を学びました。小さな団員にはちょっと難しかったかな。でも、モデルロケットの火薬にもしっかりノズルがある。そして、そして制作開始!カレンダーなどの身近な材料を使って丸めたり、貼ったりと難しかったね。大きな先輩が初めての団員に教えていたり、とっても良い雰囲気でした!時間が押しちゃったけど、いざ打ち上げ現場に移動開始!!道中嫌な予感…風が強い(>_<)苦渋の判断で打ち上げを延期に。。。みんな、残念。でも、安全第一だから!いつか、思いっきり打ち上げよ!そして、最後にガチャタイム♪お菓子の他に、あれ?何か紙が入っている。「なぜ人は老化するの?」「電波ってなに?」などなど…実は「しゅ〜ください」が入っていました。色々な方法で調べて、調べた結果を発表してみよう!というチャレンジ!みんなガチャに心ときめいていたけど「しゅ〜ください」と聞いてテンションダダさがり…でも、調べる事も大事なことです。



2022年6月26日(日)

水ロケット例会

向井千秋記念子ども科学館にて水ロケット活動。
実は7月10日に行われる北関東大会の練習です。
慣れない団員は通常のタイプで飛距離を計測。
慣れた高校生団員はパラシュートを搭載した垂直打上げタイプ。
お天気の中、一人ひとりが思う存分練習をすることができたと思います。
さあ7月は優勝目指して頑張るぞ!!



2022年7月10日(日)

水ロケット北関東大会 夏だ!!梅雨明けだ!!水ロケットだ!!

向井千秋記念子ども科学館で開催された水ロケット北関東大会。午前は飛距離計測、午後はアイデアロケットの打上げを行いました。今回の水ロケットはYACの規格に則って牛乳パックで尾翼を作成。一人3回打ち上げて、1番良い記録で順位を争いました。優勝は143メートル、2位と3位は123メートル、他にも100メートル超えのロケットがたくさん!みんな上手に作ったね^^午後のアイデアロケットでは、ロケットに長〜い紐を付けて垂直に打上げ、どこまで高く上がったかを計測。今回はスズランテープと毛糸を使ったけど、抵抗が少ない風糸とかにするともっと高く上がるかも!他にもパラシュートとか二段式ロケットとか色々試してみたいですね。暑さ対策のテントを多めに立てたり、こまめに水分補給をしたりと熱中症対策も念入りに行いましたが、適度な曇り空と風のおかげで、子どもたちも計測係も安全に楽しむことができました♪



2022年8月6日(土)

ギャラクシアンスペースキャンプ

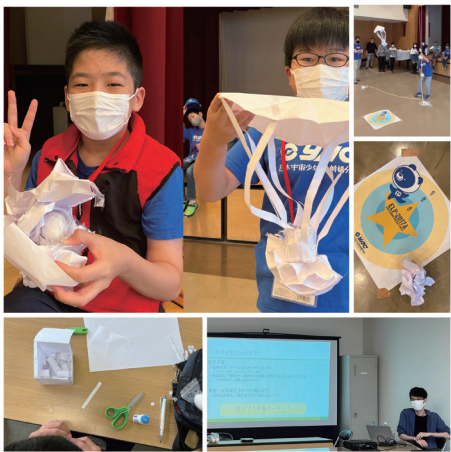
毎年恒例のギャラクシアンスペースキャンプ in サンデンフォレスト! (コロナの影響で今年も日帰り)①モデルロケット: 前回、風が強くて打上げられなかったけど(風速8mを超えると打ち上げ中止)、今回は風速5m。みんなのロケットが空高く上がっていったね^^おまけコーナーでは、炭酸メントス実験と水素ロケット(学研の化学)を楽しみました♪みんなのやってみたいを実現できました!②ウォーターサバイバル: チームに分かれてチェックポイントの通過タイムと一人3枚ずつ配布されたボイの残り数で合計点を競ったよ!リーダーも団員もびしょびしょになりながら最高の笑顔に!!③『みんなの疑問を調べてみよう』では、【銀河の向こうには何があるの?】という疑問に海野団員が発表。銀河の向こうには他の銀河や小宇宙があること、天の川銀河の内部を赤外線を調べていること、銀河の内部にブラックホールがあることが証明されたことなどがわかったね!手作りの巻き物を使った発表もスケール感が分かりやすくて良かったね^^



2022年9月10日(土)

エッ!!まだ、地球食?これからは宇宙食がトレンドでしょ!

「宇宙日本食」の開発担当だったJAXA 社友の中沢さん(高崎出身)から宇宙食のお話を伺い、実際に宇宙食を調理。なななんと!宇宙ではグップが出ない!宇宙環境と地球上では生活環境だけではなく、体の変化も食生活に大きく影響することがわかった!ちなみに、ぶ〜って方は出る!味の決め手は塩胡椒!宇宙に塩胡椒があるの?あるんですって!では問題です。塩胡椒はどんな形?(3択)①粉末②ペースト③液体(答えは最後)後半は宇宙食実験!準備は①フリーズドライの果物②水(以前はISSに地球から水を運んでたけど、最近では過去の水を含め濾過している循環濾過水、尿も飲料水に!))③ジップ付き袋④ガムシロップ⑤スプーン。調理は簡単、フリーズドライの果物と適量の水を袋に入れて揉み揉み。苺は美味かった♪苺+牛乳がお勧め!だけどISSでは水以外は注入できないんだって。他にも普段疑問に思うことを色々質問して、中沢さんに教えてもらって、とても充実した例会になりました♪クイズの答え: 宇宙の塩胡椒は③液体(ほぼみんな間違えた)



2022年10月16日(日)

エッグランディング & JAXA 特任助教講演

毎年恒例のエッグランディングは、生卵をA4用紙5枚以内で梱包して高さ3mぐらいの所から容赦なく落とす競技です。ヒビが入っても失格。団員12名、リーダー3名、講師1名、保護者2名、合計18名がトライ。結果、団員2名がミッションクリア!!またこの2人が全く真逆な思考性…ひとりは直感的に粘土細工のように卵を包み、もうひとりは前日から自宅で考え正確な蛇腹を設計しクラッシュブルゾーンを活用するパラシュート型。大人達は全員撃沈…。さらに、JAXA 特任助教中島晋太郎氏にお越し頂き、現在携わっているお仕事やどんな子供だったのかをお聞きしました♪実は地元前橋育ち(中島リーダーの息子)幼い頃は牛乳パック工作の日々。中学はサッカー、高校は茶道部、大学は東大の宇宙工学科。お話を伺うと、好きなことや興味のあることを幼い頃から続けられる秘訣は集中力。団員から「日々の生活リズムは?」「月への小型探査機の稼働時間は?」などの質問にもお答え頂きました。身近に夢を実現しているお兄さんが居るのは頼もしい限りですね!



2022年10月28日(金)

JAXA 筑波宇宙センター見学

JAXA 筑波宇宙センターに行ってきた!限られた枠しかない貴重な見学ツアーは競争率がめちゃ高い。。。そこで群馬県民の日を狙って我らが中島リーダーが根性で予約確保!!大型バスは「ものづくり指南塾」の方々にご準備頂き3年ぶりのバス見学が実現!!おかげさまで見学を終えた団員からは、ロケットや運ぶモノが見られて楽しかった!管制室が見られて嬉しかった!バスで遠くに行っただけ貴重な体験ができました!久しぶりのバス見学で実際に働いている人のお話が聞けて良かった!学校でも行けなくなった見学に行けて良かった!家でも調べられるけど実際の現場を見て体験できたのでとても新鮮でした!宇宙飛行士になるために必要なことを教えてもらえた!などなどたくさんの笑顔と真剣な眼差しも見る事ができました。スペースドーム展示室には、9月の宇宙食例会でお世話になったJAXA 社友の中沢さん偶然!!チャッカリ見学ツアーもして頂きました。朝から日が暮れるまで一日たっぷり、ホンモノ見学&体験をすることができました(*^▽^*) /